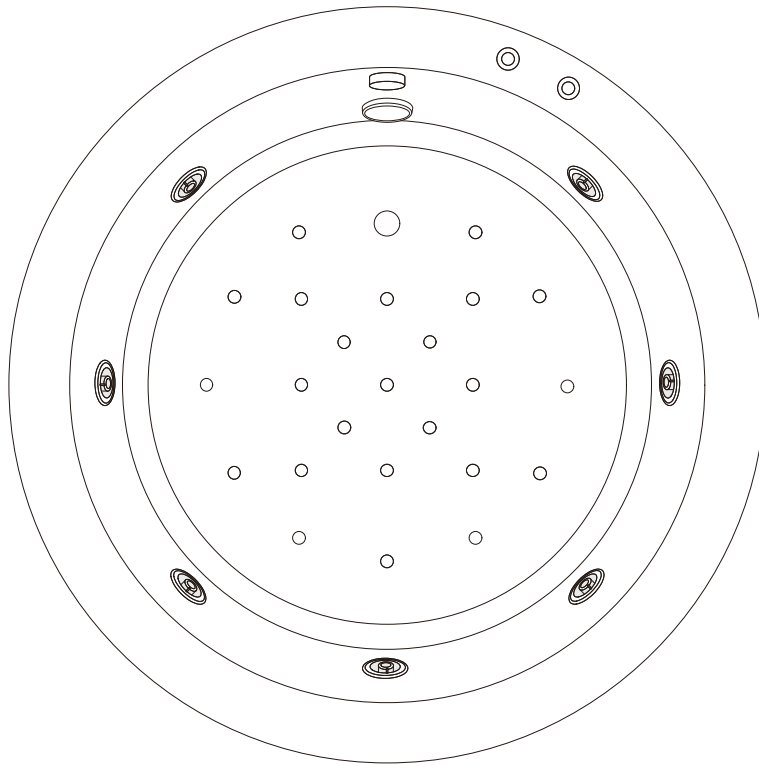


User Manual

取扱説明書

お買い上げありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は必ず保管してください。



Massage bathtub

マッサージバスタブ

Bagni®

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この説明書では、商品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、下記の表記をしております。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の説明



禁止

してはいけない禁止の内容を示します。（一般的な禁止記号）



必ず実行

指示通りにしなければいけない内容を示します。（一般的な行動指示記号）



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

妊産婦・心臓疾患のある方・高血圧の方・泥酔者・医師から入浴を禁止されている方は、使用しない。 ※身体に異常をおこす原因になります。

小さいお子様や身体の不自由な方を一人で入浴させない。 ※おぼれたり、ケガをする恐れがあります。必ず付き添いの方が一緒に入浴してください。

ジェット運転中にもぐらない又、ジェット用吸水口をふさがない。

※吸水口に髪の毛が吸い込まれて、おぼれる原因になります。吸水口をふさぐとケガの原因になります。

ジェット用吸水口カバーを取りはずした状態や、ゆるんだ状態で使用しない。

※吸水口に髪の毛や手・足などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガの原因になります。

バブル・ジェット運転前に、必ず浴槽内の噴出口、吸水口に亀裂や破損、ゆるみなどの異常がないことを確認し、異常がある場合は運転しない。
※ケガの原因になります。

入浴中は、浴槽の水を排水しない。 ※排水口に手足や毛髪などが吸い込まれ、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

浴槽の縁などの上には立たない。 ※足をすべらせて、ケガをする恐れがあります。

自分で設置工事をしない。 ※設置に不備があると火災・感電事故の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造はしない。 ※感電や発火の原因になります。



漏電しゃ断器が作動したり異常があるときは販売店に連絡する。 ※そのまま使用すると感電・ケガの原因になります。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

50℃以上の熱湯を入れないでください。直接熱湯を注ぐと、浴槽が変形、ヒビ割れ、変質の恐れがあります。
適温（40～45℃）に調整したお湯を給湯してください。

交流 100V 以外では使用しない。 ※火災・感電の原因となります。

バブル・ジェットを 15 分以上使用しない、気泡や噴流を身体と同じ部分に当て続けず。
※ 15 分以上使用すると、血液の流れが良くなり心臓に負担をかけることがあります。又、体質により、かゆみができることがあります。

気泡を直接目や耳に当てない。 ※目や耳に炎症がおこることがあります。

ジェットを使用する場合は、底から 35cm 以上水を入れてから運転する。 ※水が浴槽外へ吹き出したり、ポンプ故障の原因になります。



浴槽に飛び降りたり、物を落としたり、無理な力を加えないでください。ヒビが入って水漏れしたり、破損する恐れがあります。

めっき製品はぶつけたり、落としたりしない。
※めっきの表面が割れて、ケガをする恐れがあります。万が一めっきの表面が割れた場合は、直ちに新しい製品に交換してください。

硫黄分、塩分および酸の入った入浴剤、温泉水、海水は使用しないでください。浴槽が変色したり、金属部分が錆びる恐れがあります。

塩素系酸化タイプの防カビ・洗浄剤は使用しないでください。
水や湿気に反応して発生するガスによりステンレスなどの金属やゴムが腐食、劣化して、水漏れの原因となります。

浴槽水浄化保温装置（24 時間風呂）は使用しないでください。浴槽表面の荒れ、退色等を著しく促進する場合があります。

タバコ、キャンドルなど火気類を近づけないでください。傷やヒビ割れ、変色の原因となります。

洗剤、シャンプー類の原液が付着した時は、すぐに洗い流してください。変色の恐れがあります。

化粧品などが付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
クレンジング剤、整髪料、ヘアカラーリング剤などを付着させたまま放置しておくと、変色、変質するおそれがあります。



ヘアピンやカミソリなど錆びやすいものを放置しないでください。もらい錆びが発生して錆びが取れなくなります。

浴槽で浸け置き洗いをしないでください。浴槽が変色したり劣化する恐れがあります。

商品引渡し後、器具の位置を変えたり、新しく取り付ける場合は、必ず販売店などに相談してください。
誤った取り付け方をすると、事故や水漏れの原因になります。

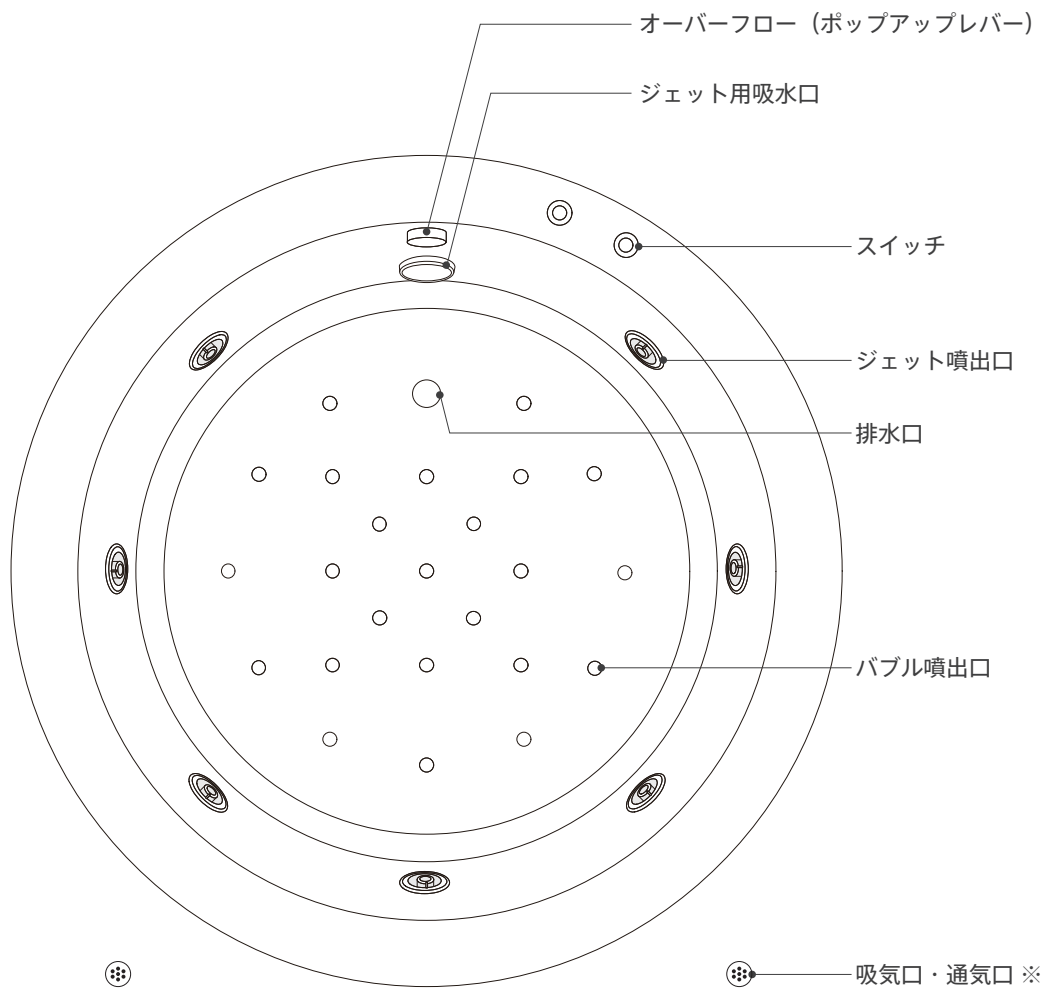
各部の名称

ご使用のバスタブは、イラストのものと異なる場合があります。

イラストは、バブル・ジェットタイプのポップアップ排水金物でセットされたものです。

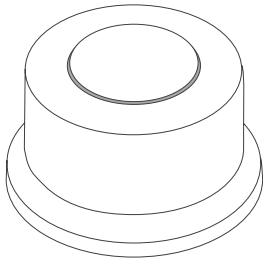
オプション（ヘッドレスト、握りバー、オンデッキ水栓、水中照明）が含まれる場合があります。

※吸気口・通気口は埋込型マッサージバスタブのみ設置されています。



マッサージバスタブの使い方 1：各パーツの説明

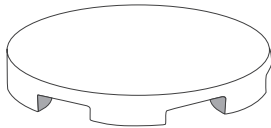
スイッチについて（バブル・ジェット・水中照明共通）



スイッチは、バブル・ジェット・水中照明によって個数が変わります。各スイッチの動作を確認してご使用ください。

スイッチを押す時は、適度な力で垂直にゆっくり手で押してください。強く押しすぎると、故障の原因となります。

バブルの使い方

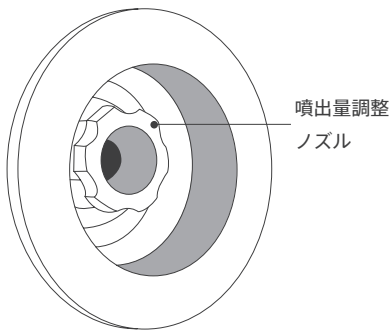


バブルキャップ

バブル用スイッチを押すことでモーターが起動し、バスタブ底面にあるバブルキャップの側面から気泡が出てきます。起動中にもう一度スイッチを押すと、モーターが停止します。

停止後も、エアーチューブ内に残った空気がしばらく出ることがありますが、故障ではありません。

ジェットの使い方



ジェットノズル

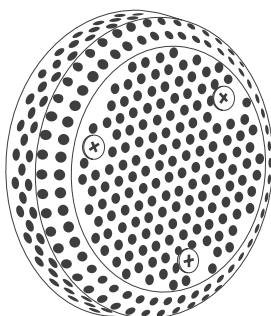
ジェット用スイッチを押すことでモーターが起動します。起動後、吸水口から吸い込んだ水がジェットノズルから噴出されます。

噴出されるジェット水流の強さは、噴出量調整ノズルを回転させることで調整することが可能です。

ノズルは、可動域の範囲で向きも調整できます。

ノズルが固い場合は、傷が付かない工具で回してください。

起動中にもう一度スイッチを押すと、モーターが停止します。



吸水口

ジェット使用中は、吸水口から水が強く吸い込まれるため浴槽内に潜らないでください。

吸水口に髪の毛が吸い込まれて、おぼれる原因になります。

マッサージバスタブの使い方 2：使用上のご注意

入浴時のご注意

入浴するときは、浴槽の縁などに手を添えて出入りしてください。足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。

浴槽内で、石鹸・ボディシャンプーなどは使用しない。ジェットバス用専用入浴剤は使用可能です。

石鹸・ボディシャンプーは多量の泡が発生するため、機器類を傷める原因になります。

専用入浴剤を使用した場合でも、長時間運転すると泡が浴室にあふれるため、短時間の使用をお勧めします。

お酒や睡眠薬などを飲まれた方は、使用しないでください。体調を損なう原因になります。

閉栓時の水抜けについて

商品の構造上、閉栓した状態でも若干の水抜けが発生します。

※ 24 時間で水面高さが 50 mm から 80 mm 程度下がります。(バスタブサイズにより多少異なります。)

それ以上水が抜ける場合は、以下をご確認ください。

①排水目皿のパッキン部分破損による水抜け

新しい排水目皿と芯棒へ交換してください。排水目皿と芯棒のご購入は、末項をご確認ください。

②排水金物の取付不良（シリコン不足）による水抜け

再度シリコンを塗布の上、排水金物を取付ける必要があります。当社までご相談下さい。

③あやまってプッシュ式排水金物の目皿を踏んでしまった

再度目皿を押して閉栓してください。

バブル使用時の注意点

バブルを長時間（約 15 分以上）使用すると、フロアのモーターが発熱して熱くなります。

安全の為、モーター内の温度ヒューズ（サーミスタ）が働き、自動的に運転を一時停止します。故障ではありません。

バブル起動時にモーターが止まった場合は、一度スイッチを押してフロアの電源を切ってください。

スイッチを押さずに放置した場合、モーターが冷却された時に再びフロアが運転を再開します。

入浴後は、モーターが完全に停止しているか確認してください。

それ以外でモーターの異常が見られる場合は、以下をご確認の上、当社までご相談下さい。

①フロアの故障

フロアの交換が必要になります。

②エアースイッチの不良

スイッチ周辺の接続状態を確認する必要があります。

③フロア用ブレーカーが落ちている

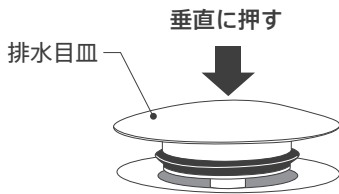
フロア用のブレーカーが落ちていないか確認してください。

フロアが水没等の理由により作動した可能性があるため、まず電気業者様へ漏電の有無を検証していただき、当社までご報告ください。

※漏電の有無が確認できるまでは、むやみにブレーカーは上げないでください。

排水金物の使い方

プッシュ式



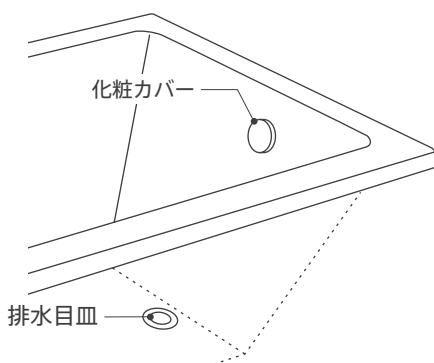
排水目皿を押すことで開栓・閉栓されます。

排水目皿を押す時は、適度な力で垂直にゆっくり手で押してください。

※斜めから押すと、正しく開栓・閉栓できない場合があります、故障の原因となります。

※入浴中に誤って足等で踏まないようにご注意ください。

オーバーフロー付プッシュ式



排水目皿は上記プッシュ式と同仕様になります。

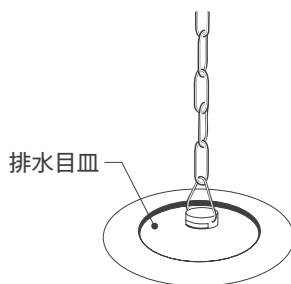
オーバーフロー部は、化粧カバーが付属しているタイプと付属していないタイプがあります。

※オーバーフロー穴があるバスタブであっても、湯を出したまま放置は

しないでください。給湯量がオーバーフロー機能を超えて溢れる場合があります。

バスタブから溢れないように給湯してください。

チェーン式



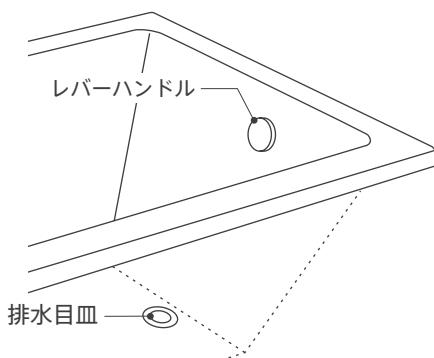
チェーン付排水目皿を排水口へ正しく取り付けて閉栓してください。

排水する場合は、排水目皿を引き上げてください。

※強い力で引っ張ったり、チェーンと排水目皿の接続部を無理な力で

回さないでください。チェーンが切れたり、漏水の原因になります。

ポップアップ式



レバーハンドルを反時計回りに回すと、排水目皿が下りて閉栓されます。

閉栓された状態から、レバーハンドルを時計回りに回すと、排水目皿が上がって開栓されます。

※レバーハンドルはゆっくりと適度な力で操作してください。強い力で勢いよく回すと、正しく開栓・閉栓ができず、故障の原因となります。

※排水目皿の上に荷重が掛かった状態でレバーハンドルを操作しないでください。ポップアップ機能が故障する原因となります。

マッサージバスタブのお手入れ：毎日のお手入れ

お手入れの際は、下記の点についてご注意ください。

バブルのお手入れ

バブルは、フロアから配管チューブを通して空気を送りこむことで泡を発生させ、温浴効果とソフトな洗浄効果をもたらします。フロアを停止させると、フロアから噴出口までの配管チューブ内に逆流水が溜まってしまいます。運転しない状態が長く続いた場合、配管チューブに溜まった水から菌やバクテリアが繁殖して配管チューブに付着してしまいます。

配管チューブに逆流水が定着するのを防ぐため、入浴後 10 秒程度水を抜いた状態で空回し運転を行ってください。空回し運転時にバブル噴出口から出てきた水を排水してください。

※水を張った状態でバブルを運転させても、運転後パイプ内に水が残留するため、必ず水を抜いた状態で空回し運転を行ってください。

ジェットのお手入れ

ジェットの運転後、ジェット用配管内には少量の水が常に溜まった状態になるため、定期的な配管洗浄が必要になります。配管洗浄のため、入浴中 1 分間程度浴槽に水を張った状態で運転を行ってください。※水を抜いた状態で運転（空回し運転）を行うと、ジェットポンプが故障するため、必ず水を張って運転してください。

ジェットの配管洗浄

ジェット機能の配管洗浄を行う際は、下記の洗剤をお勧め致します。

業務用で使用されている場合は、1 週間に一度、家庭用では 1 ヶ月に一度の頻度で行うことを推奨します。

ただし、当社では各商品の性能を保証するものではありません。詳しくは、各商品に記載されている使用方法を守ってご使用ください。

参考商品 1：スクラビングバブル ジャバ（追焚兼用） / ジョンソン

参考商品 2：ジェットバス専用洗浄剤バスパクール / 和協産業

参考商品 3：配管洗浄剤（品番：FH433R） / TOTO

配管洗浄のやり方

①バスタブに水を溜めてください。ジェットノズルより 10cm は高い水位となるように水を溜めてください。

※ジェットノズルより水位が低いと、配管洗浄時に起動させたジェットにより水がまき散ってしまうためご注意ください。

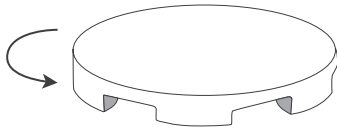
②配管洗浄剤を入れてジェットを起動してください。配管内が洗浄されるまで 20 分以上は起動させてください。

③一度排水して、再度水を最初に入れた水位程度溜めてください。

④再度ジェットを起動して配管内をすすいでください。5 分程度すすいだ後、排水してバスタブ周囲のすすぎを行ってください。

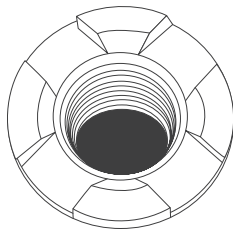
マッサージバスタブのお手入れ：各パーツのお手入れ

バブルキャップのお手入れ



バブルキャップ

バブル噴出口に水垢やゴミ類がたまると気泡が出なくなります。定期的にバブルキャップ及びノズル内の掃除を行ってください。バブルキャップは反時計回りに回して取り外せます。手で外せない場合は、傷が付かない工具で回してください。参考工具：ソフトタッチプライヤー

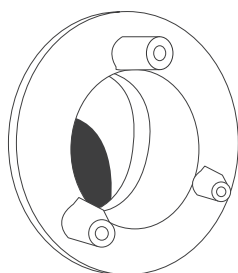
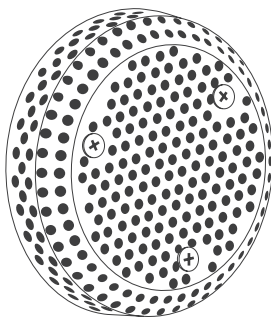


バブルノズル

バブルキャップは、側面や裏側に付いた汚れを落としてください。ノズルは、窪み・ノズル内部に詰まったゴミなどを清掃してください。ノズル内の掃除は、柔らかいブラシ、綿棒など穴・窪みの大きさに合った清掃道具を使用してください。使用する際は、奥深くまで突かないようにご注意ください。無理に突いた場合、配管チューブが外れる可能性があります。

通常の使用で気泡圧力によりバブルキャップが外れる場合がありますが、故障ではございません。外れた場合は、バブルキャップを時計回りに手できつく締めて、元のように取付けてください。
※工具を使用せず、手できつく締めてください。

吸水口のお手入れ



吸水口カバーを取り外した状態

吸水口に水垢やゴミ類がたまると噴出機能が低下したり、音が大きくなる原因になります。吸水口のカバー・カバー内側を定期的に掃除してください。
※吸水口カバーは、生産時期によって仕様が異なる場合があります。

吸水口カバーの取外し方

- ①ドライバーでカバーに取付けられたネジを取り外してください。
- ②カバーを引き抜いて、カバーに付いた汚れを取り除いてください。
- ③中にゴミがたまっている場合は、パイプ掃除用のブラシなどを使用してゴミを取り除いてください。

バスタブのお手入れ

お手入れの際は、下記の点についてご注意ください。

アクリル製 バスタブのお手入れ

①通常のお手入れ

バスタブ全体を湯水で濡らした状態で、柔らかいスポンジへ浴室用中性洗剤を塗布して軽くこすり洗いをしてください。
その後、シャワー等で洗剤をよく洗い流してください。

②落ちない汚れの場合

浴室用クリームクレンザーを柔らかいスポンジにつけて、バスタブに傷が付かないように軽く汚れをこすり落としてください。
こすりすぎるとツヤが出すぎる恐れがあります。汚れを落とした後は、クレンザーをよく洗い流してください。

③傷の補修

目の細かいサンドペーパー（例：#2000）で傷に沿って軽く研磨してください。

傷が消えない場合は、目の粗いサンドペーパーで傷と傷の周囲を研磨して、傷が消えた後同じ箇所を目の細かいサンドペーパーで研磨してください。 ※サンドペーパーは#400より粗いものは使用しないでください。傷の原因になります。

研磨後、コンパウンドを塗布したタオルまたはティッシュで研磨した箇所を回すように磨いてください。

アクリルに光沢が出てきたら、コンパウンドを綺麗に拭き取ってください。

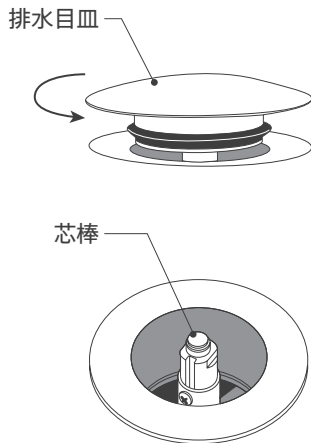
傷が深い場合は、上記の方法でも補修できない場合があります。上記傷の補修は擦り傷や浅い傷（1mm程度）が目安になります。

深い傷の場合は、当社までご相談ください。

排水金物のお手入れ

お手入れは、週に一回を目安に定期的に行うことを推奨します。

プッシュ式 / オーバーフロー付プッシュ式

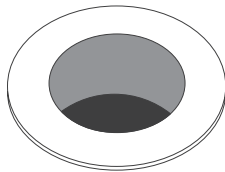


排水栓を開栓した状態で、排水目皿を反時計回りに回して取り外します。
排水口、芯棒に付いているゴミを取り除いてください。
※排水目皿と芯棒が一緒に取り外される場合があります。

清掃後、排水目皿を芯棒へ時計回りに回して取り付けてください。
排水目皿と芯棒が接続された状態の場合は、芯棒を排水口へ時計回りに回して
取り付けてください。
取付後、開栓・閉栓が正しく動作することを確認してください。

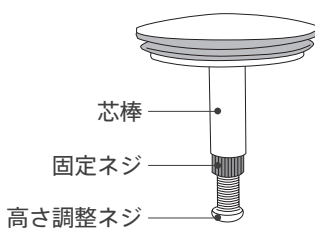
※経年によって芯棒に塗布されているグリスが乾燥して閉栓・開栓の動きが硬く
なってきます。芯棒の可動部へグリス等の潤滑剤を塗布することで、芯棒の
動きを滑らかに改善できます。定期的に関栓・閉栓の動作を確認してください。

チェーン式



排水栓を取り外した状態で、排水口についているゴミを取り除いてください。

ポップアップ式



ポップアップレバーハンドルを回して開栓した状態で排水目皿を取り外します。
排水口、芯棒に付いているゴミを取り除いてください。

清掃後、排水目皿を排水口へ正しく取り付けてください。
ポップアップレバーハンドルを回して閉栓・開栓が正しく動作すること
を確認してください。

※固定ネジ、高さ調整ネジを誤って回してしまうとポップアップ機能に支障が
でる場合があります。注意して清掃してください。

排水金物の不具合について

開栓・閉栓ができない、水漏れが起こっている等の不具合が発生した場合は、当社までご連絡ください。

プッシュ式排水金物、オーバーフロー付プッシュ式排水金物においては、交換用の排水目皿と芯棒を販売しております。

故障による修理依頼する前の確認事項

次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べください。

それでも直らない場合は、当社問い合わせフォームから修理依頼ください。

当社への修理依頼については、末項の【アフターサービス（故障・修理対応）】の項目をご確認の上、ご依頼ください。

マッサージバスタブ関連

スイッチを押しても運転しない

- ①ブレーカーが落ちていないか確認してください。
- ②モーターの発熱により、一時停止している場合があります。しばらく時間を置いてから再度起動をお試しください。

バブルの気泡が出ない

- ①バブルキャップの側面に汚れが詰まっていないか確認してください。
- ②バブル噴出口（ノズル）や内部に汚れや詰まりがないか確認してください。

プロア運転時・停止時に異音を発することがある

空気が逆止弁を通る際に弁が震えて鳴る音であるため、故障ではありません。

プロア内に水が逆流してポプロアが故障しないために、逆流防止弁を搭載しております。

起動時及び停止時は、この弁を通過すると音を発することがあります。

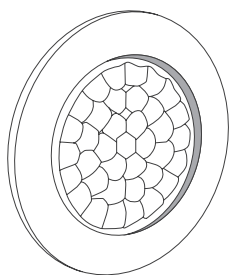
ジェットの水流が弱い

ジェット起動時に噴出量調整ノズルを回転させて噴出量に変化しているか、ご確認ください。

ジェットの水が出ない

吸水口カバーを取り外して、カバー内側、内部に汚れや詰まりがないか確認してください。

水中照明（ウォーターライト）



①発光球（1灯19球）の内、いくつかの球が点灯しない場合

発光球が19球の内4球まで（約20%の光量低下）発光していない場合、製品の仕様上故障とみなしておらず、免責されるものと致します。

この場合、保証期間中であってもお客様のご希望による球の取替は、有料での取替とさせていただきます。発光球が19球の内5球以上発光していない場合、保証期間中であれば無料で取替致します。

②発光球がすべて点灯しない場合

分電盤のブレーカーが落ちていないか確認してください。

ブレーカーが落ちていない場合は、当社までご相談下さい。

定期点検

マッサージバスタブの構成部品は、使用方法や使用頻度、経年劣化によって故障・不具合が発生する可能性があります。安心してご使用いただくために、当社では経年数によって定期点検作業をご提案しております。特に家庭用で10年、業務用で5年を超えたマッサージバスタブの場合、不具合の有無に関わらず消耗部品の交換を推奨します。

納品後2年～5年 : 不具合が発生している場合はパーツ交換対応、配管洗浄の実施
納品後10年以上 : すべての消耗パーツの交換を推奨

ご希望の場合は、当社問い合わせフォームからご相談ください。

作業費用は、経年数、納品されたマッサージバスタブによって異なります。必要な点検項目、清掃作業、部品交換は、予め費用をご確認いただきますが、作業時に部品交換が必要である場合は、追加費用が発生する可能性があります。その際は施主様（オーナー様）へ承諾いただき交換作業を実施致します。

参考費用

基本作業料金 45,000円（税別）

出張修理費用は、サービスマン2名による作業になります。

商品代、現場までの交通費・駐車場代は別途必要になります。

基本作業料金に加えて、不具合が発生しているパーツ交換対応作業費、配管洗浄作業費が加算されます。

定期点検の基本作業は、以下の項目が含まれます。

- ①通常時の動作確認 : ポンプの動作確認、目視で分かる不具合の有無を確認
- ②バスタブ吊り上げ : バスタブを吊り上げ、内部の状態を確認
- ③点検（部品交換の判断） : 各種パーツの確認、部品交換の必要性を判断
- ④清掃 : バスタブ及びバスタブ周辺の清掃作業

費用例：不具合がなく、バブル用エア配管チューブ（24本）交換、ジェット配管洗浄（手洗い・自動洗浄）を行った場合

作業料金例 83,400円（税別） + 現場までの交通費、駐車場代

※作業費は、定期点検の受付時期により部品の急激な価格変動の事情によって変更される場合がございます。

定期点検の目安

定期点検をご検討いただく目安として、以下の点に当てはまるかご確認ください。

①換気扇の動作（埋込型マッサージバスタブのみ）

吸気口から空気が出ているか、ティッシュペーパー等を乗せて空気が排出されているか確認してください。

②スイッチの動作

バブル、ジェット、水中照明が動作するか確認してください。

③ジェットの使用

全てのジェットノズルから正常に水流が出ているか確認してください。

④バブルの使用

全てのバブルキャップ側面から空気が出ているか確認してください。

⑤排水金物

開栓・閉栓が正しく動作し、止水と排水に問題がないか確認してください。

⑥使用年数

納品されてから、どれくらいの期間が経っているか確認してください。

納品後 2 年～ 5 年	:	不具合の見られる箇所のパーツ交換、配管洗浄を推奨
納品後 10 年以上	:	すべての消耗パーツの交換を推奨

定期点検を推奨する必要性

①ピット内環境の点検（埋込型マッサージバスタブのみ）

埋込型バスタブの場合、ピット内環境が正常か点検することで、ピット内の湿気状態が換気扇によって正常に維持できているかを確認する必要があります。ピット内の湿気を乾燥させることができていない場合、カビ等が繁殖してしまい不衛生な環境でマッサージバスタブを使用することになるため、使用時に異臭がする原因となります。

②配管汚れの清掃

空気または水を送る配管に少量の水が残留してしまいます。長期の使用により、この残留水から配管内の汚れに繋がります。定期点検による配管交換（バブルのみ）または配管清掃（ジェットのみ）を行うことで、安心してご使用いただけることとなります。

③ブロー・ポンプ用モーターの点検

バブル、ジェットの機能を正常に行っているモーターでも、漏電のリスクがあります。

湿気により古くなったモーターは、漏電または故障の可能性が高くなるため、10年程度での交換を推奨します。

※当社のマッサージバスタブは、モーターが故障した場合、建物の漏電ブレーカーが作動する設計になっています。

これまでの点検事例

ピット内環境が悪い（埋込型マッサージバスタブのみ）

当社が開示しております施工要領仕様書とは異なった現場により、ピット環境の湿気が処理できない場合は、ピット内にカビが繁殖してしまい、その臭気が浴室内に充満してしまう場合がございます。ピット内の換気が正常にされているか、ピット環境を点検し、適切な対応を行わなければなりません。

ピット内環境が悪いことによるポンプ不具合（埋込型マッサージバスタブのみ）

ピット環境の湿気が処理できない場合は、ピット内にカビが繁殖してしまい、その臭気が浴室内に充満してしまう場合がございます。さらに、湿気によりモーターの動作不良の可能性も高まります。ピット内環境を改善しなければ、モーターを交換しても再度モーターが不具合を発生する原因となります。

換気扇の動作不良（埋込型マッサージバスタブのみ）

ピット内の湿気が処理できていない場合、換気扇が正常に動作していない可能性があります。換気扇の動作が正常であっても、経年（約10年）により換気扇のモーターのパワーが低下するため交換することで、ピット内環境を正常な乾燥状態で維持することができます。

配管エアチューブに汚れが蓄積

長期の使用により配管内に汚れが蓄積していきます。その状態でマッサージバスタブを使用することは、衛生上お勧めできません。定期点検時に配管をすべて交換することで、安心してご使用いただけます。

製品保証

引渡日を起点として1年間とさせていただきます。(引渡日：建築物が建築主様へ引渡された日)
当社商品の納品後に生じた、当社責任に起因する製品の不具合を無料で修理する期間とします。
無料修理により取り外された部品、商品はフォンテトレーディング株式会社の所有となります。
保証期間内でも下記の場合は、有料対応とさせていただきます。

1. 維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた事故および損傷
2. 屋外などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
3. 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
4. 施工完了後、引渡日までの間の管理などの不備による故障および損傷
5. 消耗部品（日常のお手入れ箇所のOリング・ゴム栓・排水栓のパッキン等）の消耗による故障および損傷
6. 経年変化による変色、磨耗、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
7. 砂やごみかみによる故障および損傷（特に商品設置後、2ヶ月以内に生じるカートリッジの損傷）
8. 指定規格以外の条件（電源・水圧等）による故障および損傷
9. 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス、塩化ガス等）、塩害による故障および損傷
10. 温泉水、井戸水等水道関連法令に定める飲料用 waters 質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
11. ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
12. 凍結による故障および損傷（当社の販売する水栓金具は全て寒冷地仕様ではございません。）
13. 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
14. 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷

補修用性能部品の供給期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を原則として、販売後8年間保有しています。
この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。
保有期間が経過した場合でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス（故障・修理の対応）

修理対応につきましては、商品の状態、不具合の箇所が正確に分かる情報を提出いただく必要がございます。
写真、当社承認図への記入、手書きの図等で詳しく情報をお知らせください。

修理対応については、修理内容に応じて以下のご提案を致します。

- ①修理に必要な部品のみをご購入いただき、修理依頼主様が修理作業を行う
 - ②当社からメンテナンス作業者を派遣するように手配して修理作業を行う
- ※当社手配のメンテナンス作業者が対応できない作業もございます。その場合は、現場担当の施工業者様がご対応ください。

修理を依頼される場合は、下記の当社問合せフォームの【商品の不具合・メンテナンス・消耗部分について】の項目からお問い合わせください。

※お電話による受付はしていません。下記フォームよりご依頼ください。

お問合せ先：<https://www.fonte-trading.com/contact>



お問合せフォーム
QRコード

廃棄について

廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている専門業者に依頼してください。